

3 秦野の農業の将来像

本市の農業の特徴でもある新鮮、安全で多様な農産物の供給と農地の多面的な機能の発揮を将来にわたり維持するためには、農業者だけではなく、市民、関係団体及び行政がそれぞれの役割を果たしていくことが必要です。安定的な農業経営及びその基盤となる農地の維持・保全があるからこそ、豊かな農産物が供給されますが、それは、市民の積極的な関わりと応援がなければ実現しません。

一方で、農業がもたらす豊かな恵みは、ひいては、市民に安心して豊かな暮らしをもたらします。こうしたことから、農業者、市民、関係団体及び行政がともに手をたずさえてつくる本市の農業の将来像を次のように設定します。

■将来像

—多様な担い手がつなく、農の恵みが溢れる都市(まち)—
市民が織りなす持続可能な都市農業の実現を目指して

■主な役割

区 分	内 容
農 業 者	○農業・農地の大切さ、素晴らしさを次世代へ伝えます。 ○営農規模を維持・拡大しながら、農地を適正に管理します。 ○新鮮・安全で市民に喜ばれる農産物の安定供給を図ります。
市 民	○農業者との交流活動などを通じ、農業・農地に対する理解を深めます。 ○積極的な農業生産活動への参画や地場産農産物の消費拡大により、秦野の農業を支援します。
行 政 関 係 団 体	○農業者と市民・消費者を結ぶ役割を果たします。 ○地場産農産物のPRや消費拡大を推進します。 ○資本整備や施設・設備の導入など、農業経営の安定化を促進し、持続可能な農業の実現に向けた取組を支援します。

■基本目標

将来像の実現に向けて、都市農業振興計画の計画期間内（令和7年度まで）に目指す姿を「基本目標」として位置付け、これに基づき施策展開を図ります。

- | | |
|----------------------------|----------|
| I 農業経営の安定化と担い手の育成・確保 | 【経営、担い手】 |
| II 農地の保全と農地の持つ多面的機能の活用 | 【農地】 |
| III 安全な農産物の生産・消費による地産地消の推進 | 【生産、販売】 |
| IV 農業に対する理解の促進と交流の活性化 | 【市民交流】 |

●構成図

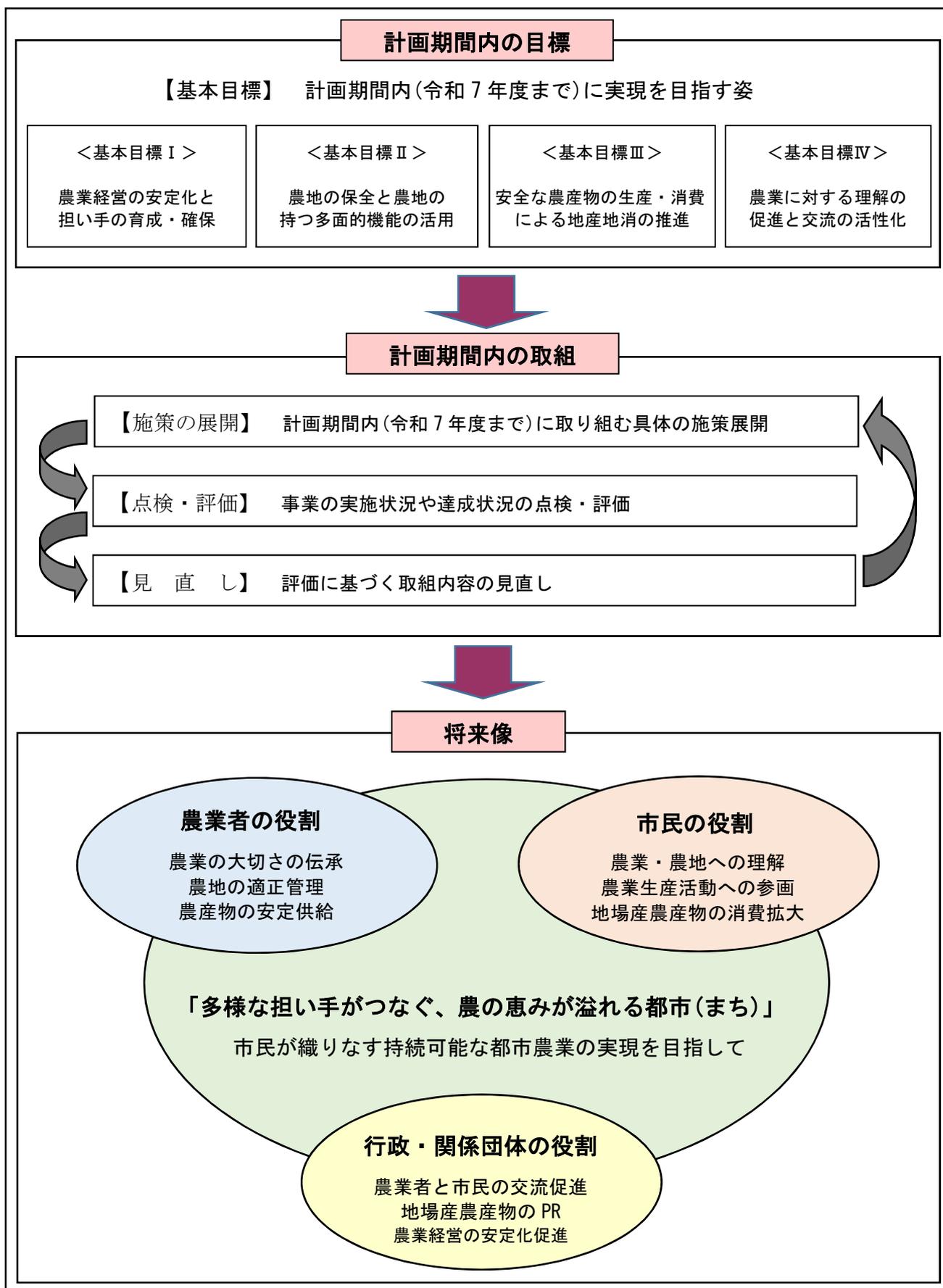


図3 構成図